



Peregrine | AssetCenter
リリースノート

© Copyright 2002 Peregrine Systems, Inc.

All rights reserved.

本書に記載されている情報は、Peregrine Systems, Incorporatedが所有し、Peregrine Systems, Inc.の書面による許可なく使用または開示することはできません。本書の一部または全部を、Peregrine Systems, Inc.の事前の書面による許可なく無断で複製することを禁じます。本書に記載されている商品名は、該当する各社の商標または登録商標です。

Peregrine Systems ®およびAssetCenter ®は、Peregrine Systems, Inc.の商標です。

本書で説明されているソフトウェアは、Peregrine Systems, Inc.とエンドユーザ間で締結されるライセンス契約に基づいて提供されます。契約の条項に従って、ソフトウェアを使用する必要があります。Peregrine Systems, Inc.は、本書の内容については一切の責任を負いかねます。また、本書の内容が予告なく変更されることもあります。本書の最終バージョンの日付を確認するには、Peregrine Systems, Inc.のカスタマサポートまでお問合せください。

デモ用データベースと本書の例に使用されている団体名および個人名は架空のものであり、本ソフトウェアの使用方法を説明するためのものです。現在、過去を問わず、実在する団体や個人とのいかなる類似もまったくの偶然によるものです。

本製品に関する技術情報の請求、またはライセンスをお持ちの製品に関するマニュアル類の請求については、Peregrine Systemsのカスタマサポート (support@peregrine.com) までお寄せください。

本マニュアルに関するご意見やご要望は、Peregrine Systems, Inc.の出版部 (doc_comments@peregrine.com) までお寄せください。

本書の内容は、ライセンス契約に基づくプログラムのバージョン4.2.1に適用されます。

AssetCenter

Peregrine Systems, Inc.
Worldwide Corporate Campus and Executive Briefing Center
3611 Valley Centre Drive San Diego, CA 92130
Tel 800.638.5231 or 858.481.5000
Fax 858.481.1751
www.peregrine.com



目次

はじめに	5
1. 本書の内容	7
2. 関連マニュアルおよび動作環境	9
関連マニュアル	9
動作環境	11
3. 新機能の概要	13
バージョン4.2.1	13
履歴 - バージョン4.2.0	13
履歴 - バージョン4.1.0	14
履歴 - バージョン4.0.0	14
4. バージョン4.2.1の新機能に関する詳細	15
AssetCenter Web	15
AssetCenterデータベースへの接続	17
マイグレーション作業	18
任意管理項目の継承	19
5. 修正された欠陥の一覧	21

バージョン4.2.1	21
履歴 - バージョン4.2.0	22
履歴 - バージョン4.1.1	23
履歴 - バージョン4.1.0	24
6. お問い合わせ先	25



序文

はじめに

AssetCenter 4.2.1は、旧バージョンの問題点を修正したメンテナンスバージョンです。

本書またはその他のAssetCenterマニュアルに記載されていない最新情報については、AssetCenterのインストール先フォルダに入っている「Readme.txt」ファイルを参照してください。

1 | 本書の内容

本書の内容は次のとおりです。

- 関連マニュアルおよび動作環境に関する情報
- 4.xバージョンに追加された新機能の一覧（一部）
- バージョン4.2.1の新機能に関する詳細情報
- バージョン4.0.0とバージョン4.2.1間で修正された欠陥の一覧表
- 詳細についてのお問い合わせ先

2 | 関連マニュアルおよび動作環境

関連マニュアル

AssetCenter 4.2.1に付属している関連マニュアルは、以下のとおりです。

- インストール
- コンセプトと導入
- はじめに
- 主要テーブル
- カタログ
- ポートフォリオ
- 契約
- 調達
- ファイナンス
- ケーブル
- 管理
- AssetCenterの高度な使い方
- バーコードによる棚卸
- Desktop Administration
- バージョン3.xと4.xの相違点
- マイグレーション

- プログラマーズリファレンス
 - AssetCenter Web
-

 **注意:**

上記のマニュアルに関しては、AssetCenterバージョン4.2.0のマニュアルをお使いください。

バージョン4.2.1では、「readme.txt」ファイル、およびマニュアル『AssetCenter Web』のみが変更されています。

上記のマニュアルは、以下のフォーマットで入手可能です。

- 「chm」形式にコンパイルされたオンラインヘルプ。アプリケーションから直接アクセスできます。
 - Adobe Acrobat形式。ファイルを最適な条件で表示するためには、Acrobat Readerバージョン5.xをWebサイト <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html> からダウンロードし（無料）、インストールされるようお勧めします。
-

 **注意:**

Adobe Acrobat形式の全マニュアルは、AssetCenterインストール用CDのルートにある「docs」フォルダ内にあります。

上記のマニュアルに加えて、以下のヘルプ文書も付属しています。

- スクリプトおよび関数に関するオンラインヘルプ。このヘルプの内容は、マニュアル『プログラマーズリファレンス』と同様です。このオンラインヘルプは、スクリプトビルダのウィンドウ内でしか使用できません。表示するには、キーボードの[F1]キーを押します。
- 物理データモデルのモジュールごとの説明。表示するには、AssetCenterのインストール先フォルダの「doc/pdf」フォルダにある「PhysicalDataModels.pdf」ファイルを開きます。
- データベース構造に関するオンラインヘルプ。AssetCenterからこのヘルプに直接アクセスすることはできません。AssetCenterのインストール先フォルダ内の「doc/chm」フォルダに格納されている「dbstruct.chm」ファイルを開いてください。
- データベースのフィールドやリンクに関する状況依存ヘルプ。フィールドまたはリンク内にマウスカーソルを置き、次のいずれかの操作を実行します。
 - キーボードで[Shift + F1]キーを押します。
 - マウスを右クリックして、ポップアップメニューから[フィールドのヘルプ]メニューを選択します。

 注意:

AssetCenter 4.2.1のオンラインヘルプは、コンパイル済みのHTML形式のヘルプファイルです。このヘルプファイルを使用するには、コンピュータにInternet Explorerのバージョン4.01以降がインストールされている必要があります。詳しくはMicrosoftのWebサイトの次のFAQ用Webサイトを参照してください。

<http://office.microsoft.com/japan/Downloads/2000/Hhupd.aspx>

AssetCenter 4.2.1の全マニュアルを、ペレグリンシステムズのサポート用Webサイト<http://support.peregrine.com>からダウンロードすることもできます。

このWebサイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

印刷版のマニュアルが必要な場合は、ペレグリンシステムズ迄お問合せください。

動作環境

AssetCenter 4.2.1をインストールするのに必要なハードウェアおよびソフトウェアの一覧についても、カスタマーサポート用Webサイト（<http://support.peregrine.com>）でご覧いただけます。

このWebサイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

3 | 新機能の概要

AssetCenterバージョン4.xに追加された主要機能は以下のリストの通りです（新機能の詳細については、AssetCenter付属のマニュアルを参照してください）。

バージョン4.2.1

- AssetCenter Web：追加または改善されたメニュー / ページがいくつかあります。
- AssetCenter **データベースへの接続管理**：本バージョンからは、「システム」接続と「ユーザ」接続を区別します。
- **任意管理項目の継承**：継承可能な条件の一覧が変更されました。

履歴 - バージョン4.2.0

- IBM DB2 UDBデータベースエンジンのサポートが最適化されています。詳細については、AssetCenterのマニュアル『インストール』の動作環境の表を参照してください。
- IBM AIXでUnixがサポートされています。詳細については、動作環境の表を参照してください。

- スケジュールのグラフィック表示。詳しくは、マニュアル『はじめに』を参照してください。

履歴 - バージョン4.1.0

- データベース編集用の機能が大幅に改善されました。階層構造テーブル、任意管理項目や金額フィールドがサポートされています。
- 一部のポートフォリオ品目専用の画面（電話機、コンピュータなど）
- AssetCenter旧バージョンからのマイグレーションは、完全にサポートされています。
- データベースマイグレーション用ツールPeregrine Script Analyzer
- 非グラフィカルモードでUnixがサポートされています。
- GUIとマニュアルは、フランス語、英語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポーランド語と日本語の7ヶ国語で提供されています。
- 経費付替えモジュールの改善
- ログファイル閲覧用のツール（ログビューア）が、AssetCenterに付属しています。

履歴 - バージョン4.0.0

- カタログ管理
- 電話、コンピュータなどのポートフォリオ品目の拡張管理
- データベースの編集機能（例：フィールドやリンクの追加）
- アプリケーションの画面のカスタマイズ。ユーザは、必要な情報のみを含んだ画面を各自に作成できます。
- 調達サイクルの全面的な改訂
- 機能権限。機能グループを定義すると、これを基準にデータへのアクセスを制限できます。各ユーザがAssetCenterで必要な機能のみにアクセスするように設定できます。
- 経費付替え機能
- 詳細な予算管理
- ケーブルの完全管理
- Remote Control、InfraTools Desktop Discovery、Knowlixなどの、ペレグリンシステムズの他の製品との完全な統合

4 | バージョン4.2.1の新機能に関する詳細

AssetCenter Web

関連マニュアル

マニュアル『AssetCenter Web』

バージョン4.2.1における新機能

- 動作環境
 - AssetCenter Webを使用するには、OAAのバージョン4.0が必要となります。
 - AssetCenter Webページをカスタマイズするには、AssetCenter Web Tailoring Kitのバージョン4.2.1が必要です。
- インストール
AssetCenterのインストール用CD-ROMからAssetCenter Webをインストールします。

単一のプログラムを使って、AssetCenter Webのコンポーネントをすべてインストールできます。コンポーネントのバージョンは、以下のように変更しました。

- OAA バージョン4.0
- Java2 SDK バージョン1.3.1_05
- Tomcat バージョン4.1.12
- Apache 2.0.43
- インタフェース
 - 新バージョンのOAAでは、AssetCenter Webの一般インタフェースが変更されました（特に外観、機能）。
OAA 4.0の詳細については、OAAの付属マニュアルを参照してください。
 - 検索ページでリストデータに適用されるフィルタの演算子がより使い易くなりました。
 - 検索ページで、日付または数値フィールドに適用されるフィルタに、新しい演算子が追加されました。
 - レコードの新規作成は、リストページではなく、検索ページで実行されるようになりました。
- 「**ポートフォリオ**」モジュール
 - ロットにアクセスするためのメニューが追加されました。
 - プロジェクトにアクセスするためのメニューが追加されました。
 - コンピュータの詳細画面と電話機の詳細画面で、ポートフォリオ品目へのリンクが追加されました。
- 「**システム**」モジュール
 - 場所 (amLocation)、従業員 (amEmplDept)、および部署 (amEmplDept) は、「**ポートフォリオ**」モジュールから「**システム**」モジュールへ移動されました。
 - 契約のリストが、サプライヤの詳細ページへ追加されました。
 - グループのリスト、および在庫のリストへアクセスするためのメニューが追加されました。
 - 部署の詳細で、部署と関連従業員は別々のリストで表示されるようになりました。
- 「**ファイナンス**」モジュール
 - 予算と経費明細にアクセスするためのメニューが新たに追加されました。
- 「**契約**」モジュール
 - 契約上の資産のリストが、契約の詳細画面に追加されました。
 - 契約の詳細画面でフィールドが新たに追加されました。
 - 契約のリストに新しいフィルタ条件（特に日付に関する条件）が追加されました。

- 「ケーブル」モジュール
- 場所からケーブルネットワークを表示するためのメニューが追加されました。

AssetCenter Webの更新

- 1 Webページを追加作成したり、標準Webページをカスタマイズしたりした場合、次の作業を実行してください。
追加 / カスタマイズした旧ページを保存します。
- 2 AssetCenter Web / OAAの旧バージョンをアンインストールします。
- 3 Java2 SDKとTomcatの旧バージョンをアンインストールします（推奨）。
- 4 AssetCenter WebのバージョンAssetCenter Webをインストールします。

ヒント:

AssetCenter Webの標準ページのみを使用していた場合、これ以上の操作を実行する必要はありません。AssetCenter Webの新規標準ページをお使いください。

- 5 Webページを追加作成したり、標準Webページをカスタマイズした場合、旧Webページを1つずつテスト、調整、または再作成します。

AssetCenterデータベースへの接続

関連マニュアル

マニュアル『管理』、「AssetCenterデータベースの作成」の章「空のシェルへ接続を指定する」の節

接続に関する注意事項

- 接続を定義するには、AssetCenterの [ファイル / 接続の編集] メニューを使用します。
- 接続パラメータは「amdb.ini」ファイル内に格納されています。

バージョン4.2.1の新機能

本バージョンからは、「システム」接続と「ユーザ」接続を区別します。

「システム」接続は、以下のように定義します。

- 1 AssetCenterを起動します。
- 2 【ファイル/データベース接続の管理】メニューを選択します。
- 3 設定する接続を選択します。
- 4 【システム接続】オプションを選択します。

注意:

【システム接続】オプションを変更するには、Windows用のログインで以下の条件が満たされていなければなりません。

- ログインに管理権限が含まれている。
- ログインで、「amdb.ini」ファイル（Windowsのインストール先フォルダに格納されている）を変更することが許可されている。

接続パラメータを格納する「amdb.ini」ファイルは、接続が「システム」接続であるか、「ユーザ」接続であるかに応じて異なります。

- 「システム」接続：詳細情報は、Windowsのインストール先フォルダ内の「amdb.ini」ファイル内に格納されます。
- 「ユーザ」接続：詳細情報は、「C:/Documents and Settings/<login>」フォルダの「amdb.ini」ファイル内に格納されます（<login>は、接続の作成時のWindowsログインに当たります）。

AssetCenterユーザは、以下の「amdb.ini」ファイルの接続を参照します。

- Windowsのインストール先フォルダ内の「amdb.ini」ファイル
- 「C:/Documents and Settings/<login>」フォルダ内の「amdb.ini」ファイル（<login>は、Windowsに接続するために使われるログインに当たります）

マイグレーション作業

AssetCenterの旧バージョンからバージョン4.2.1へ移行するには、マニュアル『マイグレーション』を参照してください。

- バージョン4.0.0またはそれ以前のバージョンからバージョン4.2.1へ移行する場合
マニュアル『マイグレーション』の「AssetCenter 4.0.0またはそれ以前のバージョンを移行する - 概要」の章の指示に従ってください。
- AssetCenter 4.1.0またはそれ以降のバージョンから4.2.1へ移行する場合
「AssetCenter 4.1.0またはそれ以降のバージョンを移行する」の章の指示に従ってください。

任意管理項目の継承

関連マニュアル：マニュアル『主要テーブル』、「任意管理項目」の章、「任意管理項目を継承する」の節、「継承可能な条件」の項を参照してください。

継承可能な条件の一覧は、以下のように変更されました。

- **【モデル】**（SQL名：amModel）テーブルから**【ケーブル】**（SQL名：amCable）テーブルへの継承の追加：**【ケーブル】**テーブルのレコードは、ケーブルモデルに関連付けられた任意管理項目を継承します。
- **【モデル】**（SQL名：amModel）テーブルから**【契約上の資産】**（SQL名：amAstCntrDesc）テーブルへの継承の削除：これらの2テーブル間のリンクは存在しません。

5 | 修正された欠陥の一覧

AssetCenter 4.2.1で修正された欠陥の一覧は以下の表のとおりです。

表には2つの見出しがあります。

- 欠陥番号：この番号を使って、修正された欠陥（または追加された機能）を簡単に見つけることができます。
- 詳細：欠陥または追加機能に関する簡単な説明

バージョン4.2.1

欠陥番号	説明
AM10717814	ポートフォリオ品目がロットの一部である場合、ポートフォリオ品目の詳細画面の [分割] ボタンに関連付けられたウィザード [ロットの分割] が失敗する。
AM83019750	[機能とお気に入り] からレポートを表示できない。
AM93017469	[発注の作成] ウィザードが、API 「amDbGetStringEx」ではなく、API 「amDbGetString」を呼出す。 依頼明細の数が特定数を超えると、エラーが発生する。
AM103015310	ビューの作成時に、 [メニューに表示] オプションを有効化できない。

欠陥番号	説明
AM924171119	AssetCenterを特定の時間以上使用すると、画面の表示速度が減速し、最終的には表示が不可能になる。 これは、画面の表示パラメータが前のパラメータを上書きする代わりに、前のパラメータに続けて格納されていたためです。 この結果、パラメータの保存スペースが不足することになりました。
AM1014123330	発注画面で契約を受領できない。
AM926195018	[発注の作成] ウィザード(依頼の画面で)が正常に動作しない。

履歴 - バージョン4.2.0

欠陥番号	説明
AM95101534	ラベルが適切に並べられていない。
AM82819929	AssetCenter Server内にモジュールを作成する際のエラー。サーバの再起動時にエラーメッセージが表示される。
AM814104920	テーブルの記述文字列(computestring)では、特殊フィールドが禁止されている。
AM72516226	Microsoft Excel内でマクロを実行するとDDEエラーが発生する。
AM2181771	AssetCenter Serverの再起動する際、データベースへの接続時に問題が発生する。
AM6612112	在庫に既存する品目の全数量を取り出す際に、NULL数のポートフォリオ品目を作成できた。
AM514195424	ポートフォリオ品目のテーブルのフィールドを参照する資産のテーブルの新規ページにおける問題。リンクを更新できない。
AM512103935	システム画面を変更すると、画面をカスタマイズできなくなる。
AM219183645	DDEシナリオの訂正
AM41685912	日本語データベース移行時の問題点の解決
AM118204422	任意管理項目のインポート時に一意性の制限が無視される(重複する値が許容される)。
AM123163917	依頼明細の税金のデフォルト値の改善。バージョン4.1.xから4.2.1へ移行する場合は、完全マイグレーションが必要になる。
AM91224925	パスワードを変更すると、ワークフローが起動するか、または履歴項目が作成される。

履歴 - バージョン4.1.1

欠陥番号	説明
AM64165951	購入依頼作成用ウィザードの改善
AM6417657	購入依頼の作成ウィザードは、関連付けられたメーカなしのモデルのリストも表示しなければならない。
AM6417829	発注から購入依頼を作成するウィザードの改善
AM6417944	受領ウィザードの改善。受領伝票の番号などの情報の追加。
AM64171052	請求書の作成ウィザードの改善
AM64171447	ウィザードは状況依存ではなくなり、作成された新規依頼を開く。
AM517141713	依頼から見積を作成できない。
AM6417225	ウィザード言語のシンタックス内の問題 (PARAMSノード)
AM6417432	依頼の画面を作成モードにするとキャンセルできなくなる。
AM6417532	[トラッキング] タブ (調達サイクル) で、準備中の発注 / 見積が表示されない。
AM522121958	契約の使用が機能しない。
AM64171259	モデルの画面で、会計コードが表示されない。
AM527152350	新規レコードを作成しても、フィールド全体は空にならず、以前に選択されたレコードの値が保持される。
AM51310576	amAssetテーブルからのPortfolioリンクは、スクリプト内でリンクが参照されていると (デフォルト値、必須値など) 正常に機能しない。
160435.a	[全般] タブが空である。
160435.b	[アプリケーション] タブがコンピュータの画面で表示されない。
160435.c	画面のカスタマイズ: ある画面にタブを追加した後、他の画面の詳細画面内でこの画面を表示しても、追加されたタブは表示されない (amComputerなど)。
AM531191423	カスタマイズ: 「1-n」リンクが追加され、ページがこのリンクの情報を表示する場合、テーブルを開く時にエラーメッセージが表示される。
AM515134940	マイグレーションの過程でデータキットの情報は無視される。
AM66121547	詳細の書式を作成できない。
AM66135631	経費明細作成の問題
AM6613592	一部の発注 (発注の作成ウィザードで作成された発注) の作成で問題が発生する。
AM411134322	Webアプリケーション実行用のアクセス権限が欠如している。
AM6491025	フィールド更新上の問題
AM619101231	タイトルなしのページを作成できない (画面の作成)。
AM415173847	マイグレーションツールのインタフェースの問題

欠陥番号	説明
AM5381451	AssetCenter Database Administrator 4.1.1では、4.0.0データベースの診断と修復が不可能である。
AM617143127	画面の複製時に、新規画面の機能ドメインの値が強制される (Portfolio)。
AM617144122	階層構造のテーブルでSDUに失敗する
AM617143340	入力タイプが「コメント」であるリンクをページに追加できない。
AM61714393	テーブルの作成時に、テーブル名の大文字小文字が変更する

履歴 - バージョン4.1.0

欠陥番号	説明
AM4316737	フィールド [AssetTag] が適切に伝達されない。
AM21115280	OwnCopyタイプのリンクを、タブに追加できない。
AM61513817	返却された資産に、間違った取得ステータスが指定される。
AM64163334	データベース (壊れたリンク) の修復時に問題が発生する。
AM21492546	更新中にエラーが発生すると、AssetCenter Database Administrator 内のデータが不完全にロールバックされる。
AM319105316	依頼のテーブルと発注のテーブル間でデフォルト値が共有されない。
AM319141114	単位を有する製品上に操作を実行すると、一般保護エラーが発生する。
AM37182657	発注した数と受領される数が一致しない。
AM31174257	関数AmCreateReturnFromReceipt()が適切に機能しない。
AM312152116	データベースの編集時に金額フィールドを作成できない。
AM9139525	リース契約に関連する資産の更新時に問題が発生する。率と賃貸料が契約上の資産に正確に伝達されない。
AM211151036	システムボタンの [妥当性] が [いいえ] の場合、一般保護エラーが発生する。
AM22091349	SQL名が数値で始まる新規フィールドを作成する際に、問題が発生する。
AM1123111915	Windows XPではデータベースへの接続用画面が小さ過ぎる。
AM1149443	インポート時にログファイルが保存されない。

6 | お問い合わせ先

本リリースに関するご質問については、Peregrine Systems のカスタマーサービス用Webサイトで承っております。アドレス：<http://support.peregrine.com>

このWebサイトにアクセスするには、有効なログインとパスワードが必要になります。

また、下記の最寄りのカスタマーサポートまでお問い合わせされても結構です。

北米、南米、アジア / 太平洋諸国

電話番号：+(1) (800) 960 9998 (米国内でのみ無料ダイヤル)

+(1) (858) 794 7402

ファックス：+(1) (858) 794 6028

電子メール：support@peregrine.com

本社：Peregrine Systems, Inc.

Attn: Customer Support

3611 Valley Centre Drive

San Diego, CA 92130

ヨーロッパ、アフリカ

電話番号：(0) (800) 834 770 (英国内でのみ無料ダイヤル)



December 27, 2002